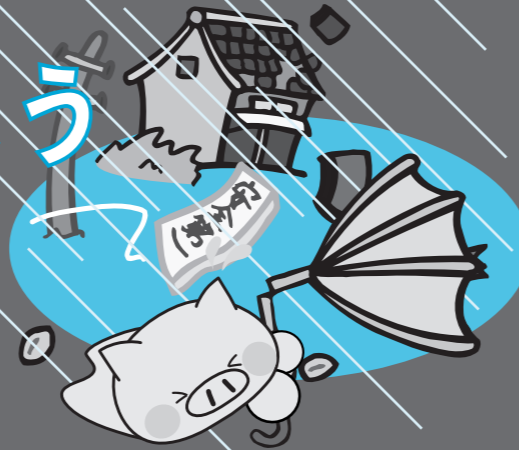


“風水害”に備えよう

これからの季節は、台風や梅雨前線による大雨、洪水、土砂災害などの災害が発生しやすくなります。近年では、短時間に大雨が降る「ゲリラ豪雨」が続発し、全国各地で多大な被害をもたらしています。

このような災害による被害を最小限に食い止めるために、風水害対策の正しい知識を身につけ、日ごろから災害に備えましょう。



平常時の備え

万が一の災害に備え、貴重品などの非常持ち出し品を準備しましょう。



避難勧告などの緊急情報を知るために、防災ラジオやTonBo（トンボ）メールを活用しましょう。



指定避難所の場所、避難経路などについて、あらかじめ家族や地域の皆さんで確認しましょう。



詳しくは、防災ハンドブックをご覧ください。



災害発生時の避難

大雨の時は、増水した川に絶対に近づかないようにしましょう。



正しい気象情報を入力して、避難する必要がある場合は早めに行動することを心がけましょう。



避難するときは、動きやすい服装で、近所同士が声を掛け合っ一緒に避難しましょう。



周辺道路が冠水している場合は、自宅や近隣の2階へ応急的に避難するようにしましょう。



みんなで安全を考えるのは「今でしょ！」



敦賀市防災アドバイザー
(危機管理対策課)
ふじもと ひさし
藤本 久

日本全国で、地震や台風、集中豪雨、竜巻、土砂災害等、大きな被害を伴う自然災害が多く発生しています。人間の力でこのような天災自体の発生を防ぐことは不可能ですが、災害に対する日ごろからの備えによって被害を減らすことは可能です。

危機管理対策課では、市民の皆さんに防災や減災を考えていただくため「出前講座」や「講習会」等を実施しています。尊い命や貴重な財産を災害で失わないためにも、日ごろから安全について考え、もしもの時に備えましょう。皆さんの積極的なご参加をお願いします。

安全・安心につながる

防災情報受信機（防災ラジオ）

防災ラジオは、災害時の重要な情報を知ることができます。敦賀市に住民登録をされている世帯に、**1世帯につき1台、無償貸与しています。**設置がまだの方は、ぜひ申請をお願いします。



■申請方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、防災センター内の危機管理対策課まで申請してください。毎月第2金曜日の17時15分から19時まで市民課②番窓口でも申請を受け付けています。

問合せ先 危機管理対策課 ☎ 22 - 8166

バーベキューや焼肉での食中毒に注意しましょう！

これから夏にかけて、気温や湿度の上昇に伴い、食中毒の原因となる菌が繁殖しやすい環境となります。また、レジャーやイベントなどでバーベキューや焼肉をする機会が増える季節です。予防のポイントを守って食中毒を防ぎましょう。



バーベキューや焼肉での食中毒予防の6つのポイント

<p>POINT 1 食肉は、細菌が繁殖しないように低温保存（10℃以下）に努めましょう。</p>	<p>POINT 2 調理器具は肉用とそれ以外の食品用に分けましょう。</p>	<p>POINT 3 細菌は加熱により死滅するので、食肉や内臓などは、中心部まで加熱しましょう。</p>
<p>POINT 4 生肉に触ったら手をよく洗いましょう。</p>	<p>POINT 5 生肉を扱ったトング、箸などは、焼きあがった肉やサラダなどを食べる時に使わないようにしましょう。</p>	<p>POINT 6 抵抗力の弱い乳幼児や高齢者等は、重い症状になりやすいので特に注意しましょう。</p>

食中毒予防の3原則

細菌やウイルスを①つけない②増やさない③やっつけるの3つです。

<p>原則 1 つけない</p>	<p>原則 2 増やさない</p>	<p>原則 3 やっつける</p>
-------------------------	--------------------------	--------------------------

見た目はきれいでも、手には多くの細菌がついています。丁寧に手を洗う習慣をつけましょう。食品や調理器具もしっかりきれいに洗いましょう。食品はふたやラップで覆って保存しましょう。

食品の長期保存は避けましょう。冷蔵庫や冷凍庫の過信は禁物です。できるだけ早めに食べるようにしましょう。

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅するので、十分に加熱しましょう。調理器具はこまめに洗い、定期的に消毒しましょう。

問合せ先 健康管理センター ☎ 25 - 5311